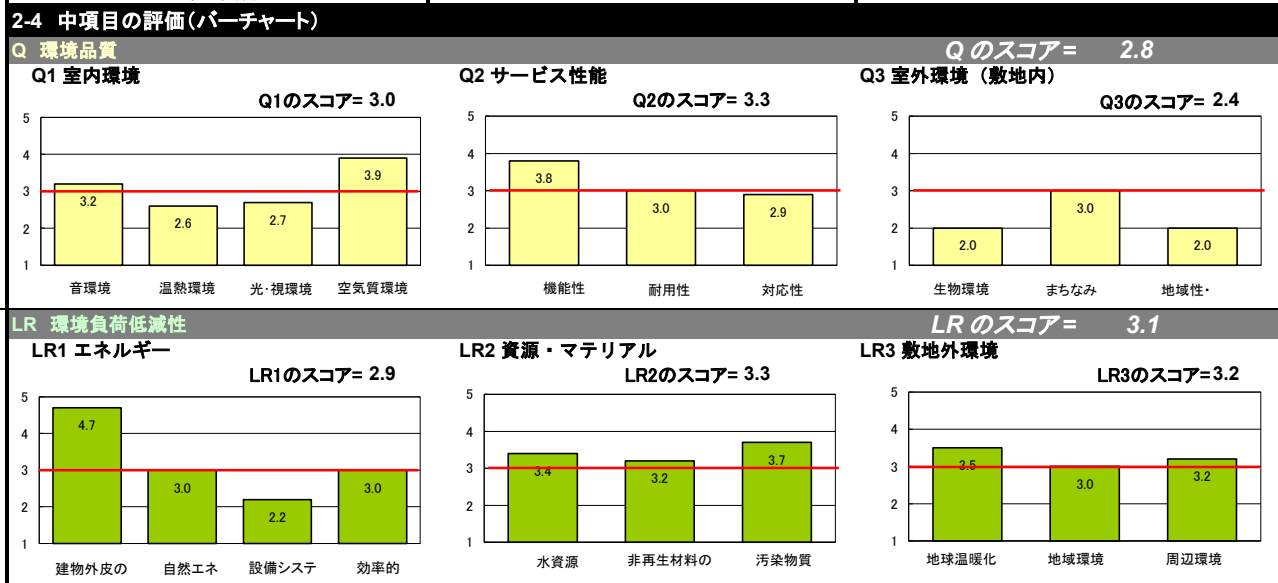
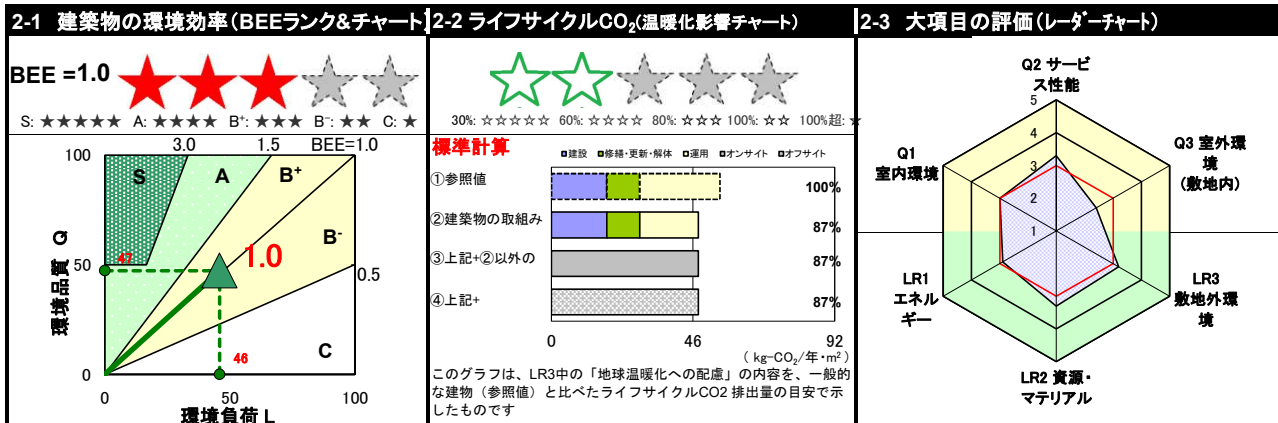


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_速報版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)伊丹市鋳物師工場事務所新築計画	階数	地上4F
建設地	兵庫県伊丹市鋳物師4丁目71番、72番	構造	S造
用途地域	準工業地域、市街化区域	平均居住人員	119 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,986 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2024年6月20日
敷地面積	2,086 m ²	作成者	弓削 英毅
建築面積	900 m ²	確認日	2024年6月20日
延床面積	3,406 m ²	確認者	弓削 英毅



3 設計上の配慮事項		
総合	建物利用者にとって安全で長く利用できるよう計画されている。また、敷地外の周辺のまちなみとも調和をとり、環境にも配慮した設計となっている。	その他 特になし
Q1 室内環境	建築基準法を満たしており、F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に採用している。	Q3 室外環境(敷地内) 周辺のまちなみと調和のとれた外観に設計し、加えて、可能な限り緑地を施して良好な景観の形成に寄与している。
LR1 エネルギー	BPI _m : 0.83	LR3 敷地外環境 「光害対策ガイドライン」のチェックリストの項目の過半を満たしており、広告物照明を行っていない等、敷地外の環境に配慮している。
Q2 サービス性能	将来の用途変更の可能性を考慮し、空間の形状・自由さにゆとりを持たせている。	
LR2 資源・マテリアル	躯体と仕上げ材が容易に分別可能。また、再利用できるユニット部材(OAフロア)を採用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される